

	団体名	主な活動内容
学 校 ・ 園	益田市立西益田小学校 (益田市) ○学級数 10 学級 ○児童数 124 人	○ 地域有志と子ども達が協働して、学校図書館を再生するプロジェクトに取り組んでいる。子ども達の意見や希望を取り入れた「図書館リノベーション」が行われ、子どもたちは自らの提案が実際の形になる喜びを経験し、学校図書館がより身近な存在となった。また、友人を誘って訪れる姿も見られ、学校図書館が子ども達にとっての居場所として活気を取り戻した。その後の継続した活動により、地域の保育園児や住民も訪れる地域に開かれた空間となり、世代を超えた交流が生まれて、「人と人、人と本がつながる図書館」として発展を続けている。 ○ 学習単元に合わせて「調べ学習セット」を貸し出す市立図書館の機能を積極的に活用して、並行読書等の読書活動を推進している。
	浜田市立松原小学校 (浜田市) ○学級数 8 学級 ○園児数 99 人	○ 令和4年度から浜田市学校図書館活用教育研究指定校、令和5年度から島根県学校図書館活用教育研究事業の指定を受け、研究を推進した。学校図書館活用教育に関する児童アンケートにおいて、「図書館利用は好きか」、「調べ学習は好きか」に対する肯定的回答の割合が高く、3つの研究の視点を設定して継続的に取り組んだ成果が表れた。研究の成果である図書館活用学習年間指導計画一覧表や学び方指導体系表をもとに、今年度も図書館を活用した授業に積極的に取り組んでおり、家読やボランティアによる活動も継続している。 ○ 学校図書館運営委員会が中心となって進める体制が整っており、司書教諭と学校司書の連携、家庭・地域との連携により、読書活動を推進している。
	島根県立松江清心養護 学校 (松江市) ○学級数 27 学級 ○児童生徒数 54 人	○ 在籍する児童生徒は単一障がいのある児童生徒、重度重複障がいのある児童生徒と障がいの程度は幅広く、準ずる教育課程から自立活動を中心とした教育課程と児童生徒の教育的ニーズに応じた学習に取り組んでいる。学校図書館では、様々な障がいの状態にある児童生徒が、自ら楽しめる参加型読書イベントに力を入れており、読書活動が身近になるよう工夫されている。 ○ 中高等部を中心に、生徒主体の読み聞かせを校外で行っている。読み聞かせを行った生徒は、他者を意識した振る舞いにつながったり、書籍から語彙や表現を学び、日常語彙が増えたりした事例もあり、その取組は校内で共有され、生徒の実態に応じた読み聞かせ活動として引き継がれている。 ○ 学校図書館だけの取組にとどまらず、学校全体の教育活動の中で読書活動を推進し、子どもの読書機会の充実につなげている。
団 体	でんでんむしボランテ ィア (出雲市) ○発足 平成11年11月 ○会員数 8 人	○ 子どもが生涯にわたって読書に親しみ、読書を楽しむ習慣を形成するため、出雲市が実施するブックスタート活動に参加するほか、図書館はもとより、子育て支援センター(おやこなかよし教室)、幼稚園、小学校において、乳幼児から小学校までの幅広い年齢の子どもたちを対象に読み聞かせ会などを積極的に実施するなど、就学前からの読書活動に熱心に取り組んでいる。 ○ 子どもの読書への関心を高めるため、単に絵本の読み聞かせを行うだけでなく、大型絵本、紙芝居、パネルシアター、エプロンシアターなどを取り入れるなど、多様な子どもたちが参加できるよう工夫しながら読み聞かせ会を実施している。 ○ 発足から25年の長きにわたり、上記に掲げる活動を組織横断的に実施しており、大社地域における子どもの読書活動のけん引役を果たしている。

(学級数及び児童生徒数は令和7年5月1日現在)